

# 演題 『鑄造欠陥とその対策』

## － 鑄造欠陥の検証 －

山本貴金属地金株式会社  
福岡支店 営業部 中川雅央

近年、歯冠修復物を製作する上で、CAD/CAM システムなど自動切削加工法が注目されています。

しかし現時点では、いまだロストワックス法による鑄造が多く、鑄造は日本の歯科技工において欠くことのできない作業手順の一つであり、また、歯冠修復物の仕上がりを左右する重大な作業です。

今日まで様々な研究・発表がなされてきましたが、それでも様々な問題で臨床家を悩ませているのが現状です。

そこで数多くある鑄造理論、合金の特性を踏まえた上で、実際に発生した鑄造欠陥の写真を見ながら弊社の考察を説明し、皆様と共に検証したいと思います。